



ROTARY CLUB OF

NARA—WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2508

2024. 5. 23

創 立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2023～2024年度
国際ロータリーのテーマ2023～2024年度
地区のスローガン

世界に希望を生み出そう

「個性、基本、求心力」



2023-24年度 内輪会トロフィー

国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリーRI第2650地区ガバナー
中野 博美

会 長 中西 吉日出 副 会 長 有馬 康明
会 計 福川 益則 会場監督 野阪 幸男
理 事 松中 隆 会報委員長 岡崎 義幸

会長エレクト 佐川 寛一
理 事 井上 直治

直前会長 渡邊 巖 幹 事 笹本 麻琴
理 事 谷垣 嘉輝 理 事 川野 隆祐

今月は 青少年奉仕 月間です

第29回(2508回)例会プログラム令和6年5月23日(木)

平城京RC合同移動例会 霊山寺にて

第28回(2507回) 例会報告 2024. 5. 9
ソング

「君が代」「奉仕の理想」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算2507回	36	4/7	22/29	7	78.8%
通算2505回修正	36	2/7	23/29	6	80.7%

会長の時間 (中西会長)

皆さんこんばんは。大型連休は天気にも恵まれ、奈良においても30度を超えるような気温が観測されておりました。ついこの間までは過ごしやすく感じられましたが、歩いただけでもすぐに汗ばむような、熱中症に注意を払わなければならない季節に突入した感のある今日このごろであります。

さて、汗といえばスポーツということで、今日は奈良市の総合スポーツ施設であるロート奈良鴻ノ池パーク(鴻ノ池総合運動公園)整備について、特にこの4月13日にオープンした「ロートランステーション奈良」に関してお話ししたいと思います。

この施設は、ランニングステーションといわれる、ロッカーやシャワールームを備えた施設であります。このランステーション整備により、市民や観光客に、より快適にウォーキングやランニングを楽しんでもらうことが期待されております。市は、鴻ノ池パーク内のランニングコースの整備費用を今年度予算に計上し、さらなる環境整備に取り組もうとしているところであります。

これまでも市は、奈良市をホームタウンとするスポーツクラブチームをパートナーとして認定し、共にスポーツのすばらしさを伝える「Top Sports City 奈良」事業に平成26年から取り組みながら、鴻ノ池パーク内の施設整備を進めてまいりました。スポーツ振興に取り組んできた私といたしましても、一市民として、この市の姿勢は大変喜ばしいものであったわけであります。その一方で、心配なところもございます。

今回オープンしたランニングステーションは、ランナーからは利用しづらいとの声が私のもとに届いております。施設の入口の前にはコーンが置かれていて、利用するにはほかの建物内にいるスタッフに声をかけに行かなければならない体制になっているとのことであります。

これでは、いくら立派な施設を整備しても、使わせる気がないと受け取られても仕方ないと思います。このままでは、せっかくの施設が全く活用されないことになってしまいます。

公共施設の整備に当たっては、利用者に適正に負担いただくという応益負担の考え方もあり、行政の負担の在り方というのが非常に難しい問題であります。にもかかわらず、新しい施設がこのように市民が利用しづらい施設と

会長の時間(続き)

なってしまうと、利用者だけでなく、市民全体の市に対する理解や協力を失うことになりかねません。

令和13年には、奈良県内での国民スポーツ大会の開催が予定されており、既に陸上競技など一部種目は、鴻ノ池パーク内のロートフィールド奈良(陸上競技場)で実施されることが決まっております。

今後さらに施設整備を進めることが予想される中、このように利用者の声を聞かないまま事業が進められることを私は最も危惧しております。これは現在の奈良市政全体にも言えることであり、ランニングステーションの課題は氷山の一角でしかないと考えております。

今後、この問題に限らず、市が関係者の声に真摯に耳を傾ける体制が市政全体で整えられるよう、注視してまいりたいと思います。

以上、会長の時間とさせていただきます。

理事会報告

報告事項

1. 青少年交換に関して

7月10日にマキシム君が帰国されますのでお見送り等、必要になってくると思います。参加の出欠を取りますのでお時間の許す方は参加をお願いします。

2. 卓話について

本日少林寺拳法の卓話を予定しておりましたが、講師の体調不良により、6月に延期となり、急遽、笹本が行います。

5月23日 移動例会 霊山寺

5月30日 移動例会 家族親睦会(出欠締め切り本日)

6月6日 少林寺拳法の卓話 成瀬様

6月13日 クラブアッセンブリー、卓話あり(未定)

6月20日 休会

6月27日 会長・幹事退任挨拶

審議事項

1. 津山会員から会費の件

払込済みの会費について、例会の長期欠席による、支払済み会費の取り扱いについて、どのように対処させて頂ければ良いでしょうかと来ております。

これについて審議しました。これについては、参加できない事が予め解っているとしても、会費の食事費用分を返金等はしないとなりました。ロータリーは例会参加が大原則であるので、休会に関する規定も無いからです。

2. 大阪万博の入場券の件

7月12日までに入金を完了させないとだめのように、万博に参加などを含め審議しました。

必要な人は申込してもらえば良いという事で、購入申し込み希望の回覧を例会で回す事になりました。必要な会員の方は、必要枚数を回覧名簿に枚数を記入してもらう事になりました。

幹事報告 (笹本幹事)

例会変更情報は表の掲示板に掲載しております。5/23は霊山寺にて、平城京RC合同例会です。お間違えのないようよろしくお願い致します。

会員誕生祝

■5月生まれ■

松川 信夫P会長 5月13日生まれ

おめでとうございます

会員ご夫人の誕生祝

■5月生まれ■

加藤又弘会員夫人	純子様	5月15日生
松中 隆会員夫人	千恵様	5月24日生
杉村 仁P会長夫人	扶美子様	5月31日生

皆様、おめでとうございます

ニコニコ報告

中西吉日出会長

笹本幹事、今回3度目、ピンチヒッターの卓話よろしくお願いします。

渡邊巖P会長

本日の卓話は臨時で笹本幹事がされます。タイトルは「続々、明治150年、真の日本の姿」と思います。熱い卓話よろしくお願いします。

植野洋志P会長、谷垣嘉輝会員、松山悦啓会員、東山光秀会員、寺田信弘会員、加藤又弘会員、岡崎義幸会員、丸山佳映会員

本日、臨時の笹本幹事の卓話の続編、楽しみです。

松中隆会員

先日は家内の誕生日のプレゼントを頂きありがとうございました。



「続々明治150年、真の日本の姿」

笹本 麻琴 会員



パリ講和会議で日本は世界に向けて人種の平等を宣言し自動車等も登場しましたが、数年後に景気は下って行きました。原因の一つは第一次世界対戦終結から5年後の大正12年1923年9月1日に起きた関東大震災で、地震そのものの死傷者は、過去の大地震と同じ、概ね1万人程度だったが、問題はその後起こった大火災で約13万人が亡くなりました。火災は地震直後にほぼ消し止められましたが、翌日東京中で、炎が上がり、38000人の命が失われました。避難所であった河川敷に亡くなった方々の御霊を慰めるため桜の木を植え、今は桜の名所になっています。

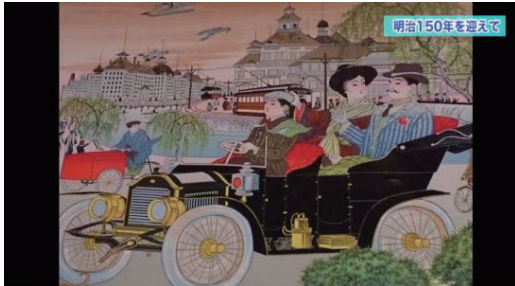
関東大震災が1923年、その6年後アメリカでBlack Monday 株価の大暴落が起こり、これによって、世界中が大恐慌になり、世界中がデフレになり、日本経済がさらに深刻な打撃を受けました。さらに冷夏で東北地方の大飢饉が発生するのです。大正11年1922年にワシントン軍縮会議が行われ、日本が弱くなり、尼港事件でロシアのニコラエスクで日本の公使が殺されるという事件が起こりました。只でさえ海軍力が弱いところへ、大陸で次から次へと日本人が殺されるという事件が起こり、昭和12年には通州事件が起こり、日本人の居留民、約220名以上が残酷な方法で全員皆殺しにされるという事件が起こっています。大山忠治惨殺事件が上海で起こり、条約の調印式どころではなくなりました。何故中国側が日本に対して軍事攻撃を仕掛ける事が出来たかという、中国国民党のバックにイギリスとアメリカがいて軍事援助を行っていたのです。そして日本と戦うようにしむけ、お金と軍事物資と食料を与えられていました。日本は巻き込まれてイギリスやアメリカと戦争したくないが、支那事変が起こりました。早期終結が予想された支那事変でしたが、戦いは長引き、ついには第二次世界大戦になります。

昭和16年12月8日、真珠湾攻撃がありましたが、昭和14年9月にドイツがポーランドに侵攻した時から第二次世界大戦が始まります。つまり、第二次世界大戦が始まってから日本が第二次世界大戦に参戦するまで、2年以上にわたって日本は戦争を拒み続けているのです。この間に何とかして、平和に、平和に解決する道はないものかと、とにかく戦争をしないで済むようにと日本は最大限の努力をします。

当時日本はドイツ、イタリアと三国同盟を結んでいましたが、アメリカは日本に対する石油の輸出を制限し、石油を失うと海軍力を失うという事で、日本はインドネシア油田を領有するオランダに石油を売ってくれるようお願いしますが拒否されます。アメリカから手が回っていて、これを称してABCD包囲網と言います。日本を潰し植民地支配を続け収奪を行って従来通りの白人種の贅沢な暮らしを維持していく為には、日本の言う人種の平等というものを完全に封じ込めなければならないなんです。ABCD包囲網には中国が入っているのですが、当時の中国のほとんどをイギリスが所有し、フランス、イギリスそして北方のほとんどをロシアが所有しています。中華民国は、北京、南京を結ぶ狭いエリアでしかなかったのです。資源が全く入って来ず、海軍が動かないだけでなく、日本の産業自体が壊滅するという状況の中で、もう戦争をするしかありませんという事で、第二次世界大戦への日本の参戦となります。

日本は12月8日に真珠湾攻撃、アメリカとの開戦ばかり取沙汰されますが、同じ日、当時アメリカ領のフィリピンにも日本は空襲をして、一瞬にしてアメリカ米軍をやっつけています。オランダがもっていたインドネシアの油田も、シンガポールもマレーシアも日本が制圧します。東南アジア諸国から独立国家を営んでもらう、独立して、植民地支配されないような国になってもらうために現地の人たちに教育を与えて、学校を作り、この時に直接薫陶を受けた人たちが、戦後の東南アジアのリーダーとなって育っていきます。最近有名な、マハティールさん等もその一人です。大東亜の戦いで日露戦争における勝利だけでなく現地の人に教育を与え、独立国家を営んでいけるだけのものをしっかりと養っていく、という事をしていきます。

昭和18年には日本は大東亜共同宣言を行います。東亜諸国は共同して安定を確保する同意に基づく共存共栄の秩序を建設していく、東亜諸国は相互に自主独立を尊重していく。日本が東南アジア諸国を支配するとは書いておらず、同じ人間として対等にやっていこうと、理想ではなく現実にしていこうという事を宣言しています。これは、まさに人類社会における正義であり、これを日本にやられると困るのは植民地支配していた側で正義を倒そうとしている事になってしまうのです。そこでイギリス、アメリカが蔣介石を呼んで、英米中の三国で世界宣言を行います、これをカイロ宣言と言います。世界の秩序に逆らうくでもない国を共同してやつけましようという宣言です、これがのちのポツダム宣言に変わって行くわけですけど、ここで第3弾はおしまいです。



大東亜共同宣言

昭和18(1943)年11月6日

- 1 東亜諸国は、協同して東亜の安定を確保し、道義に基づく共存共栄の秩序を建設します。
- 2 東亜諸国は、相互に自主独立を尊重し、互いに助け合い、東亜諸国の親睦を確立します。
- 3 東亜諸国は、相互にその伝統を尊重し、各民族の創造性を伸ばし、東亜諸国それぞれの文化を高めます。
- 4 東亜諸国は、互いに緊密に連携することで、

奈良西RC通信47

奈良西 55周年に向けて
ロータリークラブ 通信 47

4月7日に国際ロータリー第2650地区の地区大会が国立京都国際会館で開催され、多くのロータリアンが参加した。2650地区の中野博美がハナのもと、「繋つながら、繋ける、広がる」2650地区大会」をテーマに茶道奉仕家前家元15代の千玄室大宗匠も出席され、基調講演をいただいた。

101歳のお年を感ぜさせないとも力強い言葉で戦中の特攻隊における

親睦会でさらに結束を

第2650地区大会を開催

第2650地区大会に出席した奈良西ロータリークラブの会員ら＝国立京都国際会館

自身経験を交えて今日つながるお話を聞かせていただき、とても有意義な大会となった。

4月18日は台湾の友クラブである台中区ロータリークラブから、次年度会長Frankと夫妻バスト会長Houseと夫妻に例会にお越しいただいた。

5月16日は恒例の泰山寺のバラ園での移動例会を開催予定。バラと自然に囲まれ、平城京ロータリークラブの皆さまとまず親睦を深めたい。

そして5月30日は、中西吉日出奈良西ロータリークラブ会長年度最後の家族親睦例会がある。檀原神社に正式参拝をさせていただき、老師の酒蔵の見学や会員とその家族との親睦食事を、ヒンゴ大会を兼ねて開催予定。

コロナ禍前は行っていた親睦を深める行事、奈良西ロータリークラブの結束、団結力を改めて次年度の55周年記念事業に取り組んでいきたいと思う。

〓 隔月第3木曜掲載予定 〓

奈良新聞5月16日掲載

Rotary
Club of Nara-West

第30回 (通算2509回)例会予告
例会日 令和6年5月30日(木)

「家族親睦移動例会」

檀原神宮・梅乃宿酒蔵見学・ヴェルデ辻甚